

2月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km～21.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 7 年 2 月 1 日	実施区間	15.0km ～20.0km (右岸)

大きく広がる白い砂の河原、穏やかな流れと調和する渡橋 付近



残念、河原に捨てられたタイヤ
鮮やか、紅い実をつけた
クロガネモチ

渡橋下の砂地の河原に降りてみると、その広さに圧倒されます。県下の河川敷でこれほど広い河原があるのでしょうか。立春間近かの渡橋付近の河原に立つと、その広大さに感動します。

ただ、残念なことに、写真のような車のタイヤが、河原に捨てられていました。何かに使ったのでしょうか。心無い人の行動に怒りを覚えます。

一方、堤防を歩くと、赤い実をつけたクロガネモチと思われる樹木の並木があります。寒さの中、紅い実が目立ちます。

そこには、上のような看板があり、堤防の点検を知らせる表示(15.5Km付近)がしてありました。夏の間に伸びた野草を刈り取り、堤防を改めて点検する。



①河原に捨てられた車のタイヤ

②堤防に続くクロガネモチの木 赤い実が目立つ



③河原が美しい「15Km付近」